

日本の農業を変えるイノベーターよ、

**深谷に集え!**

ご協賛企業様向け 企画提案書

## アグリテック集積都市 DEEP VALLEY

深谷から全国へ、世界へ。  
企業と共に向かっていく



## 深谷市が目指す未来

アグリテックの力で  
日本の農業が抱える課題を解決



深谷市では農業課題を解決するアグリテックを生み出すため、様々な知識や技術を同市に集積することを宣言。

同市における農業課題の解決、農業生産性の向上、儲かる農業の実現を目指します。

自治体を挙げて民間企業への出資支援や実証実験場所の斡旋を行うことで、深谷市内でのアグリテックの発展を促進させ、将来的には日本の農業全体の課題を解決しうるアグリテック技術の確立を志しています。

深谷市に限らず、日本全国で高齢化による担い手不足やそれに伴う耕作放棄地の増大など負の連鎖をアグリテック技術を通じて解決。アグリテック×アグリテックの協業や、アグリテック×農家の実証を支援し、効果の確立を目指します。

『農業をイノベートする人と技術が集まりチャレンジする場』を目指し、  
深谷から生まれるアグリテック技術で日本の農業の変革に挑む



## コンテストスケジュール

- プレエントリー 5月9日 (月) 12:00 ~ 6月5日 (日) 17:00
- 本エントリー 6月6日 (月) 12:00 ~ 7月8日 (金) 17:00
- 一次審査 (書類審査) 7月11日 (月) ~ 7月19日 (火)
- 二次審査 (プレゼン審査、面談) 9月10日 (土)・9月11日 (日) オンライン開催
- 最終審査 (面談) 10月27日 (木) オンライン開催  
※最終審査は収録撮影を実施し、後日配信を予定しています。
- 事業化に向けた支援開始 11月~
- 表彰式 12月20日 (火) 会場：深谷市役所

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、  
審査はすべてオンラインで実施予定。  
最終審査および表彰式の様子はダイジェスト動画を制作し、  
後日YouTubeにて配信予定です。

## 農業の課題を解決する

## 優れたアイデアを募集→実際に実業化

DEEP VALLEY Agritech Awardは「アグリテック集積都市 DEEP VALLEY」を実現するための取組みとして、埼玉県深谷市及び日本全国が抱える農業課題解決に貢献する企業・技術を集め、表彰するものです。今年で4回目の開催となります。

## 過去受賞企業の実績と現状

最優秀賞受賞企業をはじめ、複数のアワード参加企業が深谷市内での実証実験を始動。深谷市は本コンテストを中心とする取組みを通じて「アグリテック集積都市 DEEP VALLEY」実現への第一歩を着実に踏み出しています。

グリーンラボ株式会社



2021年3月から深谷市内において自動環境制御型の縦型水耕栽培の農業パッケージシステムの実証実験を開始。さらにはコロナ禍を踏まえ「Agriculture (農業)」「Work (労働)」「Vacation (休暇)」を叶える複合施設『ONE FARM 深谷 Works』の運用を開始した。

株式会社レグミン



株式会社レグミンは本社機能を深谷市へ移転し、自律走行型ロボットの实証実験を深谷市内の圃場にて進めている。同社が代表機関を務める「深谷市露地野菜スマート農業実証コンソーシアム」が、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構の令和3年度スマート農業実証プロジェクトに採択された。

株式会社Root



株式会社Rootは、スマートグラス用AR (拡張現実) 農作業補助アプリを開発し、圃場作業時間や手間などのコスト削減を実現している。2022年2月から、深谷市内の農業法人にて実証実験を開始。圃場でのテスト・検証・開発を繰り返し、2022年中の有償サービス開始を目指している。

## 深谷市のこれまでの取り組み



## アグリテック集積戦略での実施概要

深谷市発の農業技術の進化、変革を発信し、農業関連企業や技術革新を得意とする企業の誘致・集積を目指す

アグリテック集積宣言	農業課題の見える化データバンク	外部への発信 DEEP VALLEYチャンネル
アグリテックアワード (コンテスト) 開催	農家と技術のマッチング DV会員募集	

深谷市内で数社が実証実験を開始、本社機能を移転させる企業も出てきた

持続可能な都市基盤の維持を果たすために展開している3つの施策

深谷市はなぜ農業推し？

都市近郊でありながら、「深谷ねぎ」というブランドネギは全国的に有名  
 ねぎ・ブロッコリーの作付面積は全国1位  
 実は全国でも有数の農業のまち！

## 深谷市の注目度の高まり

深谷市で生誕した渋沢栄一翁を題材にした大河ドラマが放送



渋沢栄一  
新1万円札での起用



2022年秋  
ふかや花園プレミアム  
アウトレットのオープン



2022年5月29日 (日)  
深谷テラス  
ヤサイな仲間たちファームのオープン



実績

アグリテック集積都市  
DEEP VALLEYの  
実現に向けた取組は  
着実に成果を上げている

話題性

NHK大河ドラマの舞台、  
渋沢栄一翁の新1万円札起用など  
全国的に見ても  
注目度がとても高いまちである

深谷市のパートナーとしてご協賛いただくことで、  
貴社のPRにもつながります

実証フィールドの支援や地域生産者とのマッチング支援等の連携も可能です  
少しでも興味のある企業様はぜひお気軽にお問い合わせください

# 特別協賛プラン 30万円 (税別)

8/25 (木) 締切

## プラン内容

① コンテスト特設サイトへのロゴ掲載



DEEP VALLEY Agritech Award2022の参加企業は必ずこのページを閲覧するため、一定以上のPV数が担保できます。

② 最終審査アーカイブ動画での企業紹介



「DEEP VALLEY Agritech Award2022は埼玉県深谷市主催、株式会社〇〇、株式会社△△・・・の提供でお送りします/しました」のアナウンスをお流しします。

③ 受賞者コメントの掲載



受賞者コメントに「特別協賛受賞企業」を追加し、コメントのページから特設ページ内の協賛企業社長メッセージに遷移できるよう導線を作ります。

④ 最終審査アーカイブ動画へのロゴ掲載



DEEP VALLEY Agritech Award2022の最終審査ダイジェスト動画（アーカイブ動画）に貴社のロゴを掲載いたします。

⑤ DEEP VALLEY会員へのメルマガ配信



※DEEP VALLEY会員とは？



<https://deep-valley.jp/deepvalley-membership/>

アグリテックや農業に対する意欲の高い層に貴社製品や貴社に関する情報のメールマガジンをお送りします。

# 特別協賛プラン 30万円 (税別)

8/25 (木) 締切

## ⑥ 表彰者の選出・表彰



審査員からの評価に関わらず、  
貴社の判断で表彰者の選出・表彰できる権利があります。  
志高く、実行力のあるアグリテック企業、  
学生などを選出することで、  
貴社のプロモーション展開の促進、  
今後のビジネス機会拡大にもつながります。

## ⑦ 企業冠名賞の設置



貴社名をより多くの方に  
周知することが可能となります。  
DEEP VALLEY Agritech Award2022特設ページは  
アーカイブページとして来年以降も掲載が続くため、  
一過性ではない永続的なPRとしても有効です。  
表彰式当日はプレス関係者も参加予定。

## ⑧ 社長メッセージ掲載



DEEP VALLEY Agritech Award2022特設ページ内の  
社長メッセージを掲載します。  
SPONSORSのロゴをクリックすると  
遷移する作りを想定しています。

DEEP VALLEY Agritech Award 2022 は、農業に関わる多様な企業がつながりあい、自発的な企業の集積が発生しているまち「アグリテック集積都市 DEEP VALLEY」を実現するため、深谷市の農業課題解決に資する企業・技術を集める取組として位置づけられています。

DEEP VALLEY 実現に向けて産業集積を戦略的に実行するため、下記の農業・商工業各団体や、大学、企業等をDEEP VALLEY 推進パートナー（※）として取組みます。

## 【DEEP VALLEY 推進パートナー】

ふかや農業協同組合、埼玉岡部農業協同組合、花園農業協同組合、  
深谷商工会議所、ふかや市商工会、学校法人智香寺学園 埼玉工業大学、  
株式会社トラストバンク、株式会社マイナビ

主催者：埼玉県深谷市

事務局：名称：DEEP VALLEY Agritech Award 2022 事務局（運営：株式会社マイナビ）